

2024年1月10日
企業会計基準委員会
カナダ会計基準審議会

企業会計基準委員会とカナダ会計基準審議会の代表者が モントリオールで二者間会合を開催

企業会計基準委員会（ASBJ）とカナダ会計基準審議会（Accounting Standards Board; AcSB）の代表者は、2024年1月8日及び9日に、カナダのモントリオールで二者間会合を開催しました。この会合は、ASBJとAcSBとの間で開催された5回目の二者間会合となります。

今回の会合において、ASBJとAcSBの代表者は、お互いの活動の最新の状況を提供するとともに、両基準設定主体が共通の関心を有している項目である電力購入契約や財務諸表における気候関連及びその他の不確実性等について議論を行いました。

ASBJとAcSBは、引き続き、意見交換を続けていく予定です。

川西安喜 ASBJ 委員長は次のように述べています。

「モントリオールでの今回の二者間会合を主催いただいた AcSB に感謝の意を述べたいと思います。今回の会合では、電力購入契約や財務諸表における気候関連及びその他の不確実性などの気候変動やサステナビリティ報告に関連した項目を含む幅広い論点について議論を行うことができました。今後も AcSB との実り多い関係を継続して行くことを期待しています。」

アーマンド・カピショルト AcSB 議長は次のように述べています。

「我々は ASBJ との継続的な協力関係を大切にしています。モントリオールで今回開催された会議において、我々は共通の関心を有している多数の論点について実り多い対話を行いました。我々は、財務報告の国際的な比較可能性という共通の目標について議論するとともに、電力購入契約、サステナビリティ報告及び財務報告、並びにその他の財務諸表関連の論点といった項目に関するそれぞれの法域における進展について、最新の状況について情報交換をしました。」

企業会計基準委員会（ASBJ）について

企業会計基準委員会（ASBJ）は、2001年7月に公益財団法人財務会計基準機構（FASF）の下に設立されたプライベート・セクターの機関です。ASBJが開発した会計基準は、金融庁により日本において一般に公正妥当と認められた企業会計の基準として認められることとなります。ASBJは、企業が活動している環境を適切に反映した会計基準及び適用指針を開発しています。ASBJは、海外の会計基準設定主体とコミュニケーションを取り、グローバルな会計基準の開発に貢献しています。ASBJに関する詳細な情報は、ウェブサイト（<https://www.asb.or.jp/jp/>）をご参照ください。

カナダ会計基準審議会（AcSB）について

AcSB は、パブリック・セクターを除くすべてのカナダ企業が用いる会計基準を定める権限を有する独立の機関です。AcSB は、すべてのプライベート・セクターのカナダ企業が財務報告を行うための基準を定めることを通じて、また、国際的に認められた財務報告基準の開発に貢献することを通じて、公共の利益に貢献しています。

AcSB は、独立の機関として、財務諸表利用者が十分に情報を得て経済的意思決定を行うことを支援するために、カナダ会計基準の開発及び維持を行っています。その開発及び維持は、プライベート・セクターのカナダ企業が報告する財務業績に関する高品質な情報を提供する基礎となるフレームワークを維持することを通じて行われています。会計基準は、取引その他の事象について、財務諸表においてどのように認識し、測定し、表示し、開示すべきかを定めています。

AcSB に関する詳細な情報は、ウェブサイト（www.frascanada.ca）をご参照ください。